

## 指静脈認証装置を搭載した鍵管理装置「UBKeyshield(30 キータイプ)」を発売



<本体>

<増設BOX>

### 指静脈認証型鍵管理装置「UBKeyshield(30 キータイプ)」

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長兼 CEO:社長:大谷彰彦/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)は、現在販売中の指静脈認証装置を搭載した鍵管理装置「UBKeyshield(ユービーキーシールド)」に新たに30キータイプを追加、2007年11月より発売を開始します。

新たにラインナップとして加わる本製品は、従来機能を保持しつつ、最大ホルダ数を従来の20個から30個に拡張しています。また、同時発売の増設BOXを接続する事で最大ホルダ数60個まで拡張が可能となります。

オフィスや店舗などではさまざまな鍵の貸出、返却、管理業務が必要となります。本製品を用いることで、鍵ごとに利用者を限定、鍵の利用者を特定することができ、高度な鍵の管理を実現します。また、鍵の貸出・返却操作時に、あらかじめ登録した指の静脈パターンによる本人認証を行うことで、より厳正な鍵の管理が実現できます。

今後、日立オムロンターミナルソリューションズは、本製品を加えた鍵管理装置のラインナップで、金融機関、工場、研究機関、病院、保守サービス会社、データセンター、警備・警送会社、遊技・娯楽施設、その他一般企業のオフィスなど、幅広い業種・業態の市場でのさまざまなニーズに対応していく予定です。

また、本装置に搭載している指静脈認証装置は、入退室コントローラやタイムレコーダ、ロッカーなどさまざまな製品にも活用されており、今後はそれらの製品を統合しサーバで一元管理するシステムへの拡張も計画しています。

## ■特長

### (1) 簡単操作で高度な鍵の管理を実現

ガイダンス表示に従って簡単な操作を行うだけで、鍵の貸出・返却が行うことができます。また、鍵の貸出・返却操作履歴(日時、利用者、貸出・返却対象の鍵番号など)を自動記録するため、台帳記入等の煩雑な管理作業の負担を軽減でき、鍵管理業務の効率向上が図れます。

### (2) 指静脈認証により真正性の高い本人認証を実現

鍵の貸出・返却操作時の本人認証において、成りすましや偽造が極めて困難な指の静脈パターンによる認証方式を採用しました。指をかざすだけの簡単操作で真正性の高い本人認証を行うことができ、より厳正な鍵の貸出・返却管理が実現可能です。

### (3) スタンドアロン構成のため導入も容易

本製品は、鍵を収納するホルダ部、鍵の貸出・返却操作や各種情報設定を行うシートキー及びガイダンス表示部、本人認証を行う指静脈認証部から構成され、操作履歴データの記録及び参照機能など、鍵の管理に必要な機能はもとより、指静脈データの登録や認証に必要な機能も備えたオールインワン構成です。また、最大ホルダ数が従来の 20 個に加え、30 個、増設 BOX を接続することで 60 個となり、さまざまなニーズに対し製品提供が可能です。各種情報の設定も簡単なため、導入が容易です。

### (4) PC 接続により各種設定機能、操作履歴の照会を GUI でサポート

PC と LAN 経由で接続することで、GUI を用いた各種情報の設定や操作履歴データの照会が可能です。また、1 台の PC で最大 32 台までの鍵管理装置と接続することが可能なため、本部などからの遠隔管理が可能です。

なお、管理ツールの動作環境は以下の通りです。

| 項目       | 動作環境  |
|----------|---|
| 前提ハードウェア | PC/AT 互換機 Intel Pentium®Ⅲ866MHz 以上推奨                            |
| 対応 OS    | Windows® 2000 Professional (SP4)、Windows® XP Professional (SP2) |
| 推奨メモリ    | 256MB 以上 (512MB 以上推奨)   |
| HDD      | 8MB 以上の空き領域があること<br>(履歴、ログ情報の保存には更に必要)                          |
| その他      | CD-ROM ドライブ、鍵管理装置接続用 LAN (10BASE-T) 装備                          |

## ■概略仕様

| 項目           | 仕様   |
|--------------|--|
| 鍵ホルダ数        | 30 個 (増設 BOX 接続時 60 個)   |
| 登録指数         | 最大 1,000 指 (登録利用者数は最大 1,000 人)   |
| 認証方式         | 利用者毎に以下 4 方式の中から選択<br>①指静脈認証<br>②ID 入力+指静脈認証<br>③ID 入力+パスワード認証<br>④ID 入力+指静脈認証+パスワード認証<br>また、ホルダ毎に 2 名による二重認証設定も可能 |
| ガイダンス表示部     | 半角 20 文字×4 行 LCD   |
| 通信機能         | LAN (10BASE-T)   |
| 外形寸法 (W×D×H) | 本体: 436×167×345mm (突起部を除く)<br>増設 BOX: 332×153×345mm (突起部を除く)   |
| 質量           | 本体: 約 10Kg<br>増設 BOX: 約 6Kg  |
| 電源           | AC100V 50/60Hz   |
| 設置方法         | 壁掛け、または机上設置  |

## ■販売計画

価格：オープン価格

販売目標：年間 2,000 台

## ■指静脈認証システムの特徴と仕組み

指静脈認証技術は、株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを用いて本人認証する技術です。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。

この指静脈認証技術を利用した、日立オムロンターミナルソリューションズの指静脈認証装置は、高精度、スピーディー、コンパクトで、製品としての信頼性も高く評価され、多くの金融機関で採用されております。本鍵管理装置に搭載する指静脈認証装置は、既に金融機関向けにリリースした指静脈認証装置の開発技術を活かし、主に流通・産業向けとして新たに開発したものであり、金融機関向け指静脈認証装置と同様の高い認証精度を備えています。なお、金融機関向け指静脈認証装置で扱う指静脈データと、本鍵管理装置で扱う指静脈データとの互換性はありません。

## ■他社商標注記

- ・Intel、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Windows® 2000 Professional、Windows® XP Professional は、米国 Microsoft Corporation

の商品名称です。

- ・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社  
端末システム事業部 端末システム営業部 [担当:安田、今村]  
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館  
TEL:03-5719-6088(ダイヤルイン)

■報道関係お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 経営戦略室 経営企画部 [担当:長束]  
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館  
TEL:03-5719-6009(ダイヤルイン)

以 上